

グリーンサークル15号

多摩市内の小学校や保育園とグリーンボランティア活動

多摩グリーンボランティア連絡会では、多摩市水辺の楽校など13の団体が子どもたちと一緒に活動しています。今回は、多摩グリーンボランティア森木会の構成団体がグリーンボランティア活動の中でサポートしている小学校や保育園との交流活動をご紹介します。

なな山緑地（多摩第二小・南鶴牧小）



平成18年から毎年12月に多摩市立多摩第二小学校のたくさんの児童が、なな山緑地に遊びに来てくれます。年々参加者が増え、平成25年度には総勢170名以上となり、一年の中で最も賑わいます。

丸太切り、木工作、落ち葉滑り、ターザンロープ、幼虫採集…。参加する子どもたちが増えるように、年を追うごとに遊びのレパートリーが増えてきました。

また、平成23年からは多摩市立南鶴牧小学校の子どもたちが、なな山で見られる植物観察会を楽しみに、四季折々に訪れます。なな山緑地の相田氏は「子どもたちには自らの子ども時代と重ね合わせて、許される限りの自然体験を仕掛けたい。自然の中での行動が子ども心をくすぐるものであってほしい。（なな山緑地の会10周年記念誌より）」と話しています。

なな山の会員ひとりひとりが普段の活動を通じて山の良いところ、楽しみ方をたくさん知っていることが自然に子どもたちに伝わり、こういった遊びの場、観察会が今日まで続いているのだと思いました。



多摩市立豊ヶ丘小学校



東京都で一番大きな学校林(7100㎡)がある小学校です。多様種ゾーン・雑木林ゾーン・アスレチックゾーンがあり、学校林でのクロスカントリーや音読発表会、校庭でのキャンプなど、学校の空間を存分に使った教育プログラムが特徴です。特に5・6年生が中心に取り組んでいるプロジェクトでは、学校林が誰にとっても心地よい空間になるようにと、園路を整備したり、伐採した樹木でベンチを作ったりなど、子どもたちが楽しみながら頭と体を使って工夫を凝らして活動しています。

平成25年度からはそういった幅広い活動に対して、グリーンボランティア連絡会がサポートしています。

子どもたちの求めに応じて、学校林の斜面に丸太で階段を作るプランに助言したり、雑木林の管理についてアドバイスしたりなど定期的にかかわっています。

年々、意欲が増してきた子どもたちは、剪定や伐採された樹木を「材」として、どんな物に変身させられるか、活用できるかと、自然に考えるようになってきました。学校林と子どもたちのこれからが楽しみです。



多摩市立南鶴牧小学校

平成26年度、グリーンボランティア森木会の会員が発起人となり、連絡会のサポートを経て、こもれびの会が誕生しました。



学校内のビオトープゾーンを中心に、多彩なみどりに親しみを感じられるような活動を、地域の森木会の会員が中心となり、保護者、子どもたち、教職員と毎月活動しています。



春はノコギリを使って木工作やビオトープゾーンのコナラのドングリをポットに入れて育てました。また、昨年学校で採取したヒマワリの種を300粒ほど蒔き、夏休みには、子どもたちの笑い声が栄養源となり見事なヒマワリ畑となりました。夏のナイト観察会では昼の姿とは違う虫の様子を観察しました。秋には、柿の葉を利用して柿の葉寿司を作り、藍染めの染料となるアイのたき染めを学び、楽しみました。

また、5年生の総合の授業では、こもれびの会のスタッフがアイの種を蒔き、栽培、藍染めまでの過程を協働し、ESD教育についてもサポートをしています。



**一本杉公園みどりの会
(貝取保育園・かおり保育園・
多摩市立大松台小学校)**

一本杉公園みどりの会では、毎年近隣の保育園や小学校との交流を楽しみながら、カブトムシの飼育支援やサツマイモの根付け、収穫作業支援を行っています。



まず、大松台小学校でのカブトムシ支援は、活動拠点である一本杉公園の腐葉土置き場で幼虫を会員が探すところから始まります。栄養豊富な一本杉公園の腐葉土で育ったカブトムシは成育が良く、丸々と太りツヤがあります。トラックに積み学校で待つ子どもたちに届ける姿は雑木林のサンタクロースのようです。会員からカブトムシの詳しい生態の説明を受け、子どもたちが小さな命を大切に受け取ります。成長が楽しみです。

次に保育園との交流活動です。一本杉公園の観察園に到着した園児がワクワクした様子で軍手、長靴に履き替えサツマイモの根付けをします。

「大きくなーれ」と土をかぶせる姿がとても可愛らしいです。秋、サツマイモ掘りに再び訪れた園児にヒキガエルがお出迎えすると、子どもたちは大騒ぎしましたが、一生懸命掘り上げたサツマイモに大喜びでした。会員の労がねぎらわれる瞬間です。



多摩市グリーンボランティア通信 グリーンサークル 15号
発行日:2014年10月1日
編集:多摩市グリーンボランティア連絡会 事務局
発行責任:多摩市グリーンボランティア連絡会 事務局
〒206-0033 東京都多摩市落合2-35 多摩中央公園
多摩市立グリーンライブセンター内
電話 042-375-8716 FAX 042-375-0087
ホームページ <http://www.keisen.ac.jp/tgcl/>